

街かど

●募集しています

- 短歌
 - 俳句
 - 詩
 - 随筆
 - イラスト
 - 写真
 - まんが
 - その他
- 町への意見や要望も受け付けます
- 文章は苦手という方は連絡を取材に行きます
- 匿名も可です
- 投稿・連絡先は黒崎町大野243-1 広報「街かど」係 ☎377-3101



短歌

黒崎短歌会

七才の児をみて何もなきごとく流るる川のしずけさ悲し 丸山 幸

主な庭にただよう梅の香にはるかなる時代の古歌しのぼるる 笠原 セツ

歌帖を膝に広げて庄内平野走る車中に一人くつろぐ 泉井 ヨ子

春告げてれんぎょうの花黄の色のさかりを待つに霞打ち降る 竹中千代子

咲き盛る桜も人もなきごとく釣人はただ浮子見つめおり 大坂 一

早朝に姑母の摘みくれし唐菜の芽みずみずとして我を待つらし 阿部 浄子

「おはよう」「気をつけてね」「子を頼む」家族の声のとびかう朝 大矢 キイ

遅き春ようやく咲きし木蓮の花をゆらして疾風は荒ぶ 永田キヨエ

電車にて立ちいる我にゆずられし坐席のぬくみに忘れず 山田 卯八

俳句

黒崎俳句会

道行けば木々の芽太り花も咲き春のさかりを過ぎし君はも 大谷 モト

春の宵静かに逝きし先達の浪曲のテープ沁々と聞く 小出美喜子

優勝のきまりし瞬間胸上げし互に喜び分ち合いたり 長谷川トトリ

この国を愛いて逝けり司馬遼太郎厚き本をふたたび読みぬ 上山 恵子

久々のたよりの文字のくせにさえ逢いたいなあ函館の友 柴垣 きみ

郭公の身近に鳴ける里に住み トシ子

逃げ水や広域農道まっすぐに 敏 郎

朝苗を取りしは昔田植寒 文 雄

病窓に五月の空のいと蒼し みよし

誕生日一人で祝ふ春の旅 みどり

三日見ぬ庭の新緑目にやさし 代 香

風吹いて揺れうつりゆく牡丹園 義 男

木場新田 丸山和五郎

山路来て風の匂へる朴の花 律 子

抱きあげて子にふれさせて藤の花 一 翠

越後線植田の中を曲りけり けんじ

賑はへる石油の里の桐の花 多 佳

かすかなる女こころや更衣 子エ子

薫風や校歌に集ふ古稀の旅 富 代

三年の寿命延びると新茶飲む 玲 子

二畝の豆植え終わり見回りす 弘 子

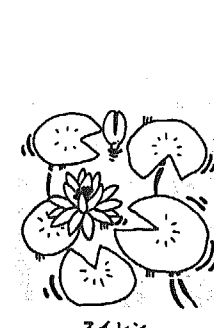
葉桜に席をを広げ酒を酌む 信 子

堀まわし都忘れの咲く山家 信 子

雨一夜いよいよ白し花林檎 と し

青鷲の少し重たく飛びにけり 水 仙

重装備して口だけの溝浚へ 舞 子



替女宿考

(その三)

「若人は未来を語り老人は過去を懐かしむ」と言われますが、そんな思いが悲願となり、近隣のお年寄達と、一夕ごせ宿を再現して、昔の夢を今に呼び戻したいと計画をたてました。それが思わぬ多くの人達のこ

支援を頂き、事志を大きく飛躍して、町内各地区はもとより、遠くは五泉市、新潟市、中之口村、その他からお出かけを頂きました。特に私共が嬉しく思ったことは、先にも紹介しましたが、越後替女の

研究をしておられる新潟県立女子短大の板垣教授が、ごせの唄とその歴史の解説、そして水の流れるような司会進行、これに和して百十数名の来会者かさ波一つ立てぬような静けさの中に、冴えた三昧の音が引出

すごせ唄「石道丸」の物語り、そつと目頭をおさえる人もありました。こんな情景を「驚下った町外からのお客様は、黒崎町の方々のマナーの好きを感じ取って下さったのではないかと言つことです。

七十年、いやもっと前に、何心なく聞いたごせ唄を、今あらためてきく味わった時、そこには生者必滅諸行無常と言う深い思想があり、哲学が秘められており、それが人の世に生を受けてこの方、太陽の光も見ず、両親の顔も知らず、人の情にすがって生きる盲目の旅芸人が、吾が

身の上に重ねて歌う人生悲歌、聞く人の心を揺るがすのもまた当然と云うべきでありますまいか。今菅森さんは、師匠人間国宝小林ハルさん（九十六歳）の在世中に、「ごせさんの芸と心の真髓に到達せんと、修行にはげんでおられる真摯の姿に、限りなき声援を贈りたいと思います。

なお、当日前座を勤めて下さった黒鳥の小林力さん、アトラクションの木場新田の石附スミさん、五十嵐ヨキさんの芸の巧拙は別として、こ来会の方々に真心こめて捧げた熱演に大きな拍手が起りました。さ、やかなつもの催しではありましたが、多くの方々からご支援を頂き、

この古老の夢を大きく実現させて頂き、しかもお集り下さった方々が、一緒に古きよき文化を大切にしていきたいと言ふ思いであつたようにお見受けし、「友あり遠近をとはす集い来る、有難きかな」こんな思いで感激です。有難うございました。

食

郷土料理

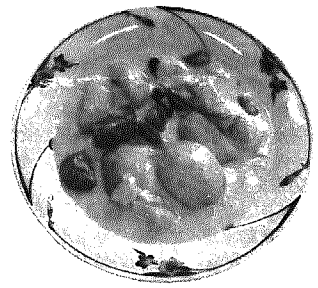
食生活改善推進委員会

たらとかがのシチュー

季節の野菜を色々利用してください。たらとの替わりに鳥肉、サケなど使えます。

作り方

- ①たらは水2カップを煮立てた中で茹でる。骨を除き3つに切る。ゆで汁はこし器でこす。
 - ②かぶは茎を2センチを残し、皮をむいて縦4つに切る。にんじんは皮をむいて縦半分に切り2〜3センチの厚さの半月切りにしておく。
 - ③鍋にバターを溶かしてふった小麦粉を入れ、焦がさないように2分炒めます。バターと小麦粉がなじんだら牛乳を少しずつ加えて溶きのばし、塩とこしょうで調味し、中火でときどき混ぜながらとろみがつくまで約20分煮ます。
 - ④厚手の深鍋にバターを溶かし、野菜を炒め、①のゆで汁を加え煮立ったら弱火にし、かぶが柔らかくなるまで10〜15分煮込みます。
 - ⑤④に③のホワイトソースを加え、良くかき混ぜてからたらを加え、塩、こしょうで味を整える。
- ※あれば月桂樹の葉を加えます。



材料 4人分

- たら甘塩.....4切れ
- 水.....2カップ
- かぶ.....5〜6個
- にんじん.....小1本
- バター.....大さじ1½
- バター.....2センチ角
- 小麦粉.....大さじ5 (40g)
- 牛乳.....4カップ
- 塩.....小さじ1
- こしょう.....少々

1人当たり
エネルギー 285キロカロリー
塩分 2.3g
カルシウム 285mg

寿通信

第38号

健康を保つためには運動を

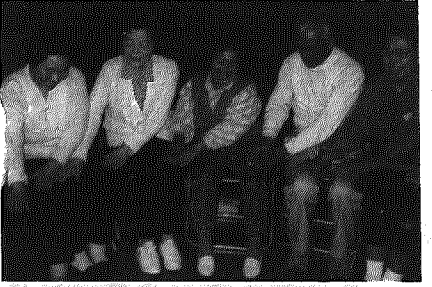
本格的な夏の訪れ。さつとひと雨ほしいこのころですが、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。先月号の寿通信で、ゲートボールの試合の時間を「通常三十分」と書いてしまいましたが、早速おしかりの電話をいただきました。

一で、その健康を保つためには運動が大切なということ。運動だって、出来る量とかは、人によって違うはずだから、先ず自分の体の状態をしっかり認識し、無理のない範囲内の運動を続けることによって老化を遅らせよう。長生きをしようということです。

公式では試合時間は三十分なのだそうです。ただし、特例として試合数が多いとか、小学生の場合とかは二十五分の試合もあるとのことでした。

訂正し、お詫びいたします。さて、五月の学習ですが、映画鑑賞と健康講座でした。

映画は「高齢者の体力づくり」と「お年寄りのスポーツ教室」です。どちらも幸せな老後を送るためには健康が第



午前の映画を参考に午後からは、町保健婦さんによる「ダンベルを使った健康講座・体操」でした。この講座は寿学級では2回目、今回はダンベル体操が目的で参加された方もいらっしやいました。受講者の皆さんから健康の秘訣を披露していただき、バランスの良い食事を摂る、朝起きたら水を飲むなどの指導を受け、「家庭でできる手軽なダンベル体操」を学び閉講しました。

入会希望は社会教育課へ
☎377-3101